

863
44



圖書齋

百

箕山稿本
近世奇蹟

墳墓

全



天保八年八月十日
末八日
返

863-44
安政戊午九月秋韓



近世奇蹟

墳墓之部

真山



近世奇蹟



田名坊太郎國宗夏五

正保二年乙酉三月廿二日

上野觀成院

竝像

下谷坂本養玉院

享和元年辛酉二月十七日

根岸善性寺

江戸大夫河東

下谷之輪壽永寺

本庄兄弟

左澤開寺

万治二年三月十五日武州江戸飯田町念佛講十八人順頭起書

田名坊太郎



鷺見菊波、 左寺

天保十三年四月廿五日 淨安生蓮信士 安生池蓮信女

鷺見官司廿才 佐野榎内菊波十九才

秋山自雲、 延享元年甲子九月廿一日 浅草山谷本性寺

中島字屋玉菊、 享保十一年三月廿九日 左光感寺

左偽 左新堀永見寺

菊顔玉露 享保十二年六月廿五日

云浦屋西郎左衛門、 左正覺寺

大童山文五郎、 左寺

大童山文勁居士 文政五年十二月二十日

云浦屋高尾、 左山谷春慶院

為轉譽妙身也 万治二己亥年十二月五日

多同子少徳子少山少如比多

左偽 左西方寺

轉譽妙身信女 万治三庚子年十二月廿五日

於平長右衛門、 左新寺町捨世寺



石出帶刀吉深、元録二年己巳三月 立 喜處女寺

吉吉路豊後掾盛村、浅草寺本堂左

還國院本譽自性處士 元文康申九月一日

鶴賀若狭掾、天明六丙午三月廿二日 立 田圃車龍寺

畠本豊前掾敬親、明和元年十月廿二日 立 新寺町専修院

深井志道軒、明和二年乙酉二月七日 浅草寺中金剛院

尾坊主清吉、浅草山谷圓常寺

妙法得実信士 文化乙丑年六月廿九日

杉山檢校信一、元録七年甲戌六月廿六日 本所彌勒寺

松平露子、牛島弘福寺

淨觀院玉露如泡大童女 文政五年壬午十二月廿七日

江戸大夫河東、立長命寺

藏小僧次郎大夫、兩國廻向院

速喜信士 天保三年八月廿五日

畠本延壽齋、享和二年壬戌五月十八日 中之郷成就寺

五世都大夫一中、文政五年七月五日 小梅常泉寺

生月鯨太在衛門、天祥寺

庄司甚右衛門、正保元年十月十八日 深川雲光院

紀伊園屋文左衛門、左靈岩寺中淨等院

歸性融相 享保十九年四月廿四日

釋迦嶽雲右衛門石表 天明七年建 左富岡八幡宮境内

清元延壽齋、左淨心寺

妙聲院誓音日延居士 文政八酉年五月廿六日

御所島浦右衛門、左寺

速惜泉心信士 宝曆五乙亥年十月廿六日

和田原甚四郎、左寺

幽遠院深理居士 文政五壬午年八月十二日

杵屋六左衛門、左本誓寺

十才見河東、西本願寺中成勝寺

釋清西信士 享保十年乙巳七月廿日

大久保今助、天保五年二月十七日

富士行者身祿侷、享保十八年五月十七日 青山海藏寺

武谷又二郎、左熊野横町高德寺

多田敏包、左智学院

常盤津文字大夫、安永十年辛丑二月朔日、麻布廣尾祥雲

寺中景德院

吉良上野介義英、牛込萬昌院

靈雁寺殿實山相公大居士、元禄十五年壬午十二月十五日

従四位上右近衛権少将前上野介源義英朝臣

梶川與摺兵衛、左寺

鎌倉院空山古水居士、享保八鳥八十七

自樂居士、宝曆三年癸酉十二月三日、高田西方寺

笋渡々、芝増上寺中不源院

圓成院頼阿信女、皇曆五年乙亥六月

志賀随翁、愛宕下天徳寺中不断院

真月院諦念随翁居士、享保十五庚戌年六月十六日

白子屋於熊、西久保専光寺

白子也、幼然為菩提、享保十二未歲十二月廿五日、中山氏



貞女塚 高輪村田伊右衛門妻與志心 乙田臺町音相寺

念譽愛止信女 貞享四年丁卯十二月十二日

王華宗、 宝永四年十月廿八日 立小山大乘寺

伊血子、 伊血子長應寺

清長院妙圓靈 寛文十戌十二月十二日

長沼四郎左衛門國郷、 明和四年丁未七月廿四日 三田功運寺

九橋忠彌、 二本榎上行寺

兵宗親、 正保元年甲申十二月廿六日 立寺

浅野四十六義士墓 元禄十六年癸未二月四日 高輪泉岳寺

^{ソウキウ人}比喜親雲上、 文化三年丙寅十二月二日 立大圓寺 ^{江戸身衣}

^{忠多}伊達浅岡、 中目黒村鬼子母神堂右ニテリ 俗礼伝言故名及ガ伊達記ニ云

妙法 台嶺院殿法山日昇大師 享保二十酉年六月廿四日

^{凶徒}平井権八、 目黒東昌寺 ^{本寺主詳}

如空哲玄大徳 延宝七年己未十一月之日

^{白力士}久永氏、 駒込小苗木繩子海藏寺 俗名中己之此化則云云

無關一素居士



高木太左衛門、寛保元年辛酉十二月廿五日 左高林寺

深見十左衛門貞國、左斤町龍光寺

俗名深見十左衛門
後
此寺に在りて
コレに傳りて

俗名深見十左衛門

一應院心溪自休菴主墓

享保十五年二月十八日

檜淵彌兵衛直根、文政二年己卯四月 小石川祥雲寺

地黃坊博次碑 門人菅任口建 左寺

酒徳院醉翁博枕居士 延享八庚申正月八日

八百屋於七墓

左指谷町圓乘寺

妙栄禪定尼

天和之亥年三月廿九日

行年十六歳

秋月妙栄禪定尼

左

妙栄禪定尼

靈位

天和之亥年三月廿九日

寛保七年七月

俗名八百屋七七為百十三回忌追善

付後表所記上即生之
再度初今年未秋町
所記表所記上即生之
再度大徳名仍再建之
秋年時後者
廿九日
左指谷町

左指谷町

地黃坊樽次、谷中之崎妙林寺

信善院日宗 延皇八年正月八日

湖出市十郎、寛政十二年庚申九月十二日 立妙福寺

薩摩守治郎右衛門入道淨雲、歿年未詳八月二日 立長久寺

由井正雪、
駿河國 郡阿部川彌勤寺

度會永法信士

泰孫福、紀伊國牟婁郡新宮町

津波流死塔 室永四丁亥年十月四日 立 長島仙光寺

為江戸燔死群衆頓成菩提碑 立 高林山

加之久坊墓 駿河國府中法皇院

藏光院存儀右士 室永四年十月

義奴忠八碑 安房國朝夷郡磯村金剛院

天明甲辰十一月八日

羽生邑累墓 下總國岡田郡羽生村法藏寺

歸真 理屋性貞信女 永祿二癸巳天八月十一日

左助 左寺

單到真入童子 寛文十二壬子天四月十九日

左菊 栄善不生妙樂 左寺

左寺過古帳寫

理屋松貞信女 俗名百八 行年三十五 正保四丁亥年八月十日

初法名香善妙林

單到真入童子 俗名助之藏 慶長十七壬子年四月十九日

初法村寺子 栄善不生妙樂信女 俗名きく 行年七十二 享保十五庚

戌丑月之日 以主源初法村也此もテリ寺人コレ如

谷風権之助寺胤 陸奥國仙臺東漸寺 碑面傳記アリ

釋性谷響了胤 寛政七乙卯年正月九日

節婦塚 左志田郡坂本村 此化多寺此記アリ

宮崎半共衛是 武藏國多摩郡車返村本願寺 此化多寺此記アリ

尼妙圓 左郡金子村 此化多寺此記アリ

高量妙圓法尼 文化十四年丁丑十月廿九日 高放音以詳



増田氏、元和元年五月廿七日、左新座郡野火止村平林寺

^カ備中国松山藩鶴見内藏介、左足立郡本鄉村保徳寺 此列別あり

^所神戶式部、甲斐國府中奇妙院 日人傳小列記あり

安鍼墓、政年未詳、相模國三浦郡逸見村浄土寺

左妻妙満尼、寛永十一年甲戌七月十六日、左寺

油井正空、駿河國府中寺町菩提寺

具志頭按司牌、慶長十五庚戌八月廿四日、左庵原郡清見寺

和蘭人墓、遠江國懸川轉念寺

陳元寶、尾張國名古屋京町通東建中寺

大明國武林既白山廣學子陳元寶、寛文十一年癸六月

九日没

左源太郎、
左寺

白翁道元 皇永二年九月二日没

曹氏、
左鍋屋町養蓮寺

左岡源五右衛門高房、
左東田町乾徳寺

及勘要剣信士 元禄十六年二月四日

千人塚 左橋町栄國寺

左女柳妹碑 左海東郡八屋村

孝女曾典、
左海西郡鳥ヶ地新田弥勒寺

忠女波留、
天保二年正月十六日 左寺

吳五官墓 紀伊國和歌山大立寺

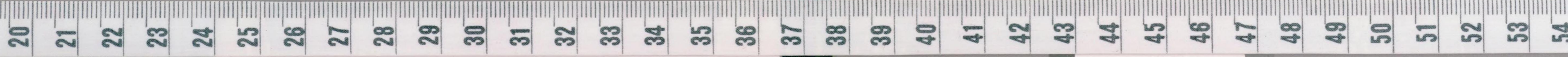
大明福建省龍溪縣新公在任吳五官任顯墓 延宝六

戊午年正月二十四日

李真榮、
左海喜寺

朝鮮國李氏真榮之碑 大明隆慶五年辛未生 國朝

寛永十年十二月十九日卒



左梅溪、 左寺

孝子祿助、 左北阿呂地尊念寺

瀧夢助、 左濱町東吹上寺

真性了空禪定門 天明元十月十日

之勝半七、 大坂難波新地法善寺

嵐雪月照信士 月雪妙霜信女

左 南無阿弥陀佛

梳屋久右衛門、 左八町目寺町實相寺

宗達の墓

扇屋夕霧、 左下寺町淨國寺

花岳芳春信女 延宝六年正月六日 俗扇屋夕霧

小春治兵衛、 享保七年寅十月十四日 左網島大長寺

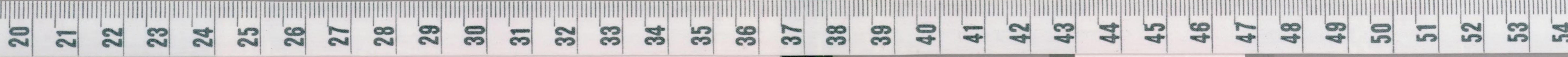
鯉塚 瀧登鯉山居士 寛文八年戊申 左寺

香具屋小三郎車屋田村、 左千日寺

乞西六女、 左寺

水岸迎善信

世話人南景
宝曆十一年七月十二日 俗名六



竹本筑後少掾博教、

釋道喜

正徳四年甲午九月十日

左播磨少掾喜教、

寛延三年庚午九月

左法喜寺

由無正之墓

左寺

雁金文七極印子右衛門、

元禄十五年八月廿六日

左生玉寺町

豊竹越前少掾重泰、

明和元年甲申九月十二日

左中寺町本經寺

近松門左衛門信盛、

久智村廣濟寺

阿耨院禪英日一具足居士

享保九年甲辰十一月廿七日七十二歳

忠義塚

播磨國赤穂假屋村華岳寺

武智萬次郎墓

天保三壬辰年九月廿八日

讃岐國那珂郡々家村

東海氏、

肥前國長崎春徳寺

鉅鹿氏、

左西山

和蘭甲必丹シールコフ、

左稻佐山惜真寺

左山権太左衛門、

左浩堂寺

左山良雄信士

佐野紹益、京都内野新地立本寺

古経院紹益 元禄四年十月十二日 八十一歳

松田氏吉野、左

唱玄院妙達日性 寛永二十年八月廿五日

田宮於岩墓 四谷鞍之橋 妙行寺

得證院妙念日正大姉 享保四年二月廿二日

狭名

隋隨意長善衛、左新寺町源空寺 其内寺内入只此寺内其真如ノ山アリ

右内寺内ヤカノワカリト成ヌ

干時慶女之庚子曆今日日

為善譽道散 善譽言專散

紺屋町

山脇惣右衛門

花川戸助六、左山谷易行院 此院善譽道散也

西入淨心信士 永應二年癸巳二月十一日

縁譽言禎之信女

久米平内石像背銘 浅草寺舟天山下ニアリ

一ヶ島擲居士形 寛文之癸卯十月廿四日 久米平内長衛

長守

^{善光}大野彌十郎牌

立海禪寺

但善光寺に善光上人の御子

奉出玄芳禪定門

元和元年乙卯十二月廿七日

大坂大野修理亮殿子息弥十郎人質生年十五歳

^{義士}佐野善左衛門政言

東本願寺中徳本寺 共善光の御子

元良院殿釋以貞大居士

天明四年二月廿四日

善光 根付川自記石

口人死多路フ年月如元
天明四年四月廿日

切腹

新編
陸川本稿古記
佐野善左衛門

本評定所大屋遠江守世嗣用右衛門正川正徳守左衛門

申渡

元良院釋以貞

天明四年歲次甲辰
夏四月三日卒

俗名

藤原政言墓

日

文久元年十二月廿五日

貞仁信士

御藏前

倍名 福次郎

右に記す所は... 押保... 後... 補... あり

日

此... 押保... あり

松陰二十一回猛士墓

日

此... 押保... あり

藝園墓

此... 葉... 刑罪場... 受刑... 文... 回... 院下... 屋敷物墓... 中... あり

下総国公津村真言宗東勝寺過公帳并墓碑之寫
義士宗吾傳普人知ル所之墓碑ハ村内ダイノ山中有り成田ヨリ一里西方之
全寺位牌寫

道子 道明

表 德滿院涼風道閑居士

道安 明露

裏

道閑

俗名 宗吾

子 長男 彦七
明 次女 トク
安 三女 ホウ
露 季女 トナ

義志二癸巳秋八月四日父子五人為國民損命宝曆二壬申年正當二百
回忌而改涼風道閑居士又享和二壬戌年執行一百五十回之浴會寛政三辛
亥追謚德滿院造立石塔皆依領主之命茲嘉永壬子係二百回忌申

是造立廟堂及神像神版等若干物以管法事在追遠之礼

鳴障山主照專拜誌

溺死四十七人墓

肥後軍艦一隻以明治二歲己巳正月二日甲戌發東京品川三日乙亥過上総夷隅郡川津邑之海濱時正初夜風濤暴激艦遂敗焉溺死者凡二百六十余人其内步卒四十七口為富岡氏及各名所曾識者矣因憫其不幸如此相共戮力建石塔一基于國豐山大殿之側意在欲令波魂起諸有海昇解脫之岸也是年春三月東京回向院僧某記

明治四辛未年十月二日申下刻雅言寫焉

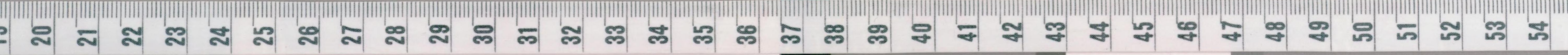


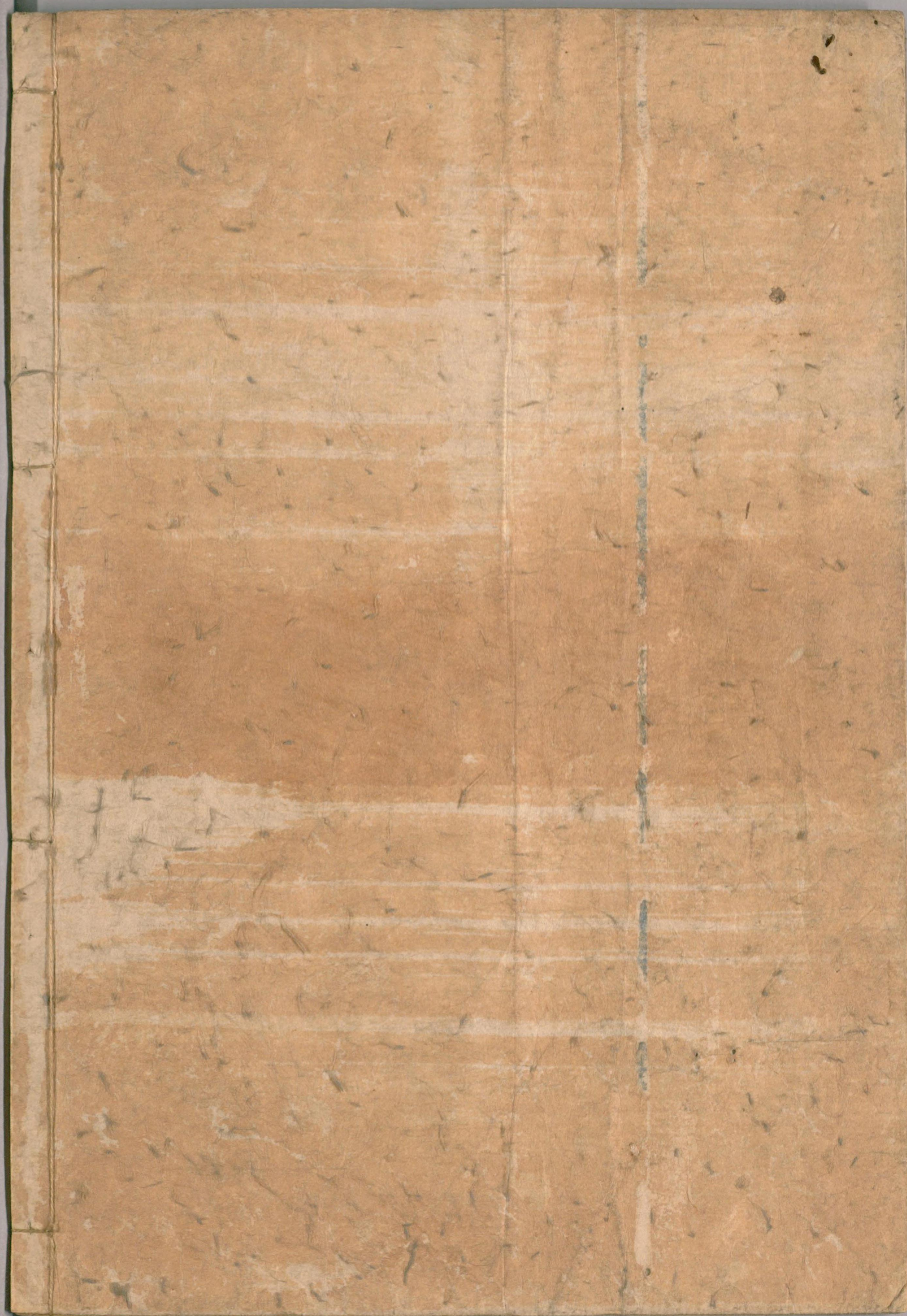
853
44

此の近世奇蹟は一冊を友人田中氏を以て
乃集録する所なり 何れか 文久の三子
を以て 何れか 贈らるる所なり 何れか まは
と好む所なり 何れか 人々を家におかよ
ひ給ふ所なり 何れか ひろく 何れか の事
をり 何れか 言ふ所の 何れか 田中氏 何れか の事なり
を 何れか 何れか 何れか の事なり 何れか の事なり
① 雅吉

14493

① 雅吉





国立国会図書館 タイトル『近世奇蹟』 請求記号 863-44

ガラス使用